

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和3年6月1日（火）発表

名称等 企画展『人間の運命』とその時代（第1回）を開催します！！

展示期間 令和3年6月15日（火曜日）～令和3年11月30日（火曜日）

※展示替えのための臨時休館 令和3年6月1日（火曜日）～令和3年6月14日（月曜日）

場 所 沼津市芹沢光治良記念館 1階展示室

担 当 教育委員会事務局文化振興課（沼津市芹沢光治良記念館）

直通 055-932-0255

1 内 容

沼津市出身の作家・芹沢光治良せりざわこうじろうに関する企画展示を開催します。

代表作『人間の運命』で描かれる「時代」を特集した展示を全2回に分けて開催します。

前期となる第1回展示では、そのうち、主に明治～大正時代をとりあげます。

2 特 徴（第1回展示の特集・見どころ）

（1）『人間の運命』関連資料の展示

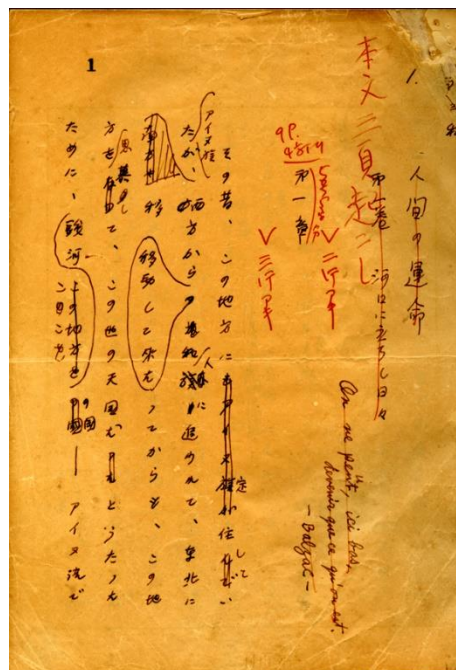
芹沢光治良が『人間の運命』執筆に際して作成した詳細な歴史年表や同作品の直筆原稿などの資料を展示します。

（2）『人間の運命』で描かれる「時代」（明治～大正）の展示

『人間の運命』は、作者の生きた明治・大正・昭和という激動の時代の日本を後の世に伝えるために創作された大河小説です。第1回展示では、作品で描写される明治・大正時代の日本の歴史について、作品本文と関連する写真等の資料を通して紹介します。



▲『人間の運命』第6巻できたとき書齋で 芹沢光治良（昭和39年）



▲『人間の運命』第1巻1頁目の原稿（昭和37年頃）

※その他の詳細な情報は別紙のチラシをご覧ください。

企画展

『人間の運命』とその時代

◆作家・芹沢光治良の代表作『人間の運命』で描かれる
明治、昭和の激動期の日本を、作品本文と各時代の写真資料等
を通して紹介します。



完全版『人間の運命』
(勉誠出版/平成25年)

『人間の運命』
(新潮社/昭和37年)



完全版『人間の運命』本編1～16巻(勉誠出版/平成25年)

故郷 沼津市我入道の狩野川河口で佇む芹沢光治良

令和3年

期間 第1回 6月15日(火) ～ 11月30日(火)

令和4年

第2回 12月15日(水) ～ 5月31日(火)

※展示替え臨時休館 6月1日(火)～14日(月)、12月1日(水)～14日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間等が変更になる場合があります。

※第1回と第2回で、展示資料や展示で紹介する人物が変わります。

【開館時間】 9:00～16:30(入館は16:00まで)

【休館日】 月曜日(休日の場合は翌平日)、休日の翌日、12月29日～1月3日

【観覧料】 高校生以上100円、小人50円、団体20人以上2割引 ※市内の小中学生は無料

〒410-0823 静岡県沼津市我入道蔓陀ヶ原517-1

電話・FAX: 055-932-0255

電子メール: kojiro@city.numazu.lg.jp

沼津市芹沢光治良記念館



沼津市文化振興課Facebook

